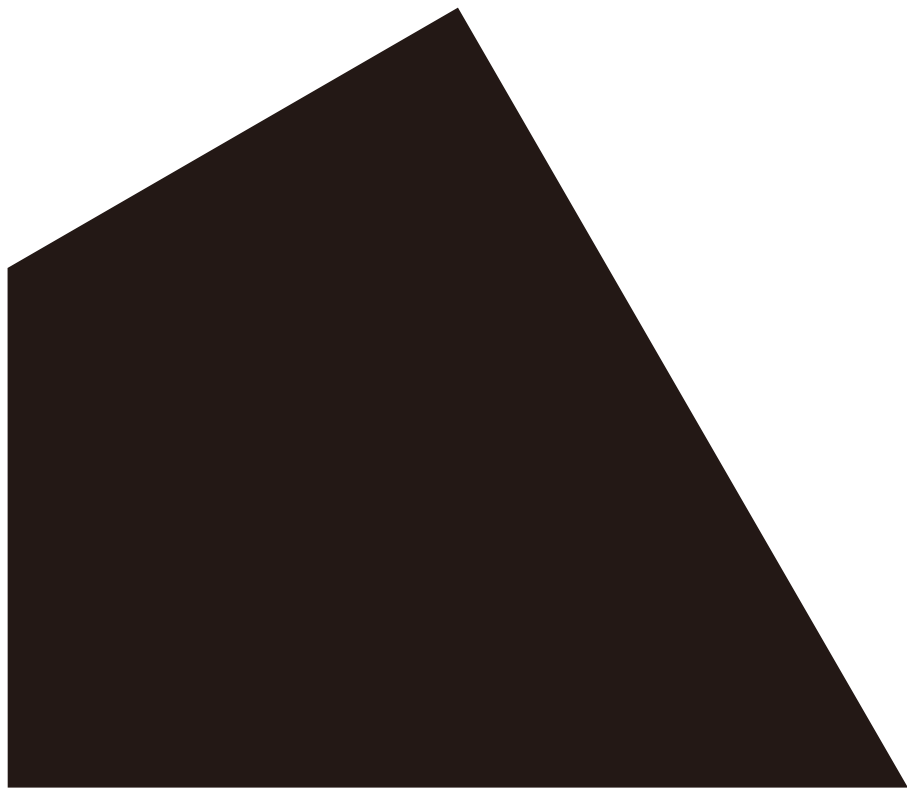


環
境

Environment



未来をつつむ

京都は千年に渡り、文化を紡ぎ、環境と調和することで持続してきた類まれなる地。

なぜ？ そして未来につなぐには？

未来に残していきたい大切なものをふろしきでつつむ展示やEXPO KYOTO超SDGsみらいラボでの京都府全域の専門家やユースとの対話を通じて、その問いに対してみなさまと一緒に考える場になればと思います。

Wrapping the future.

Kyoto stands as a truly exceptional place, a city that has cultivated its culture and thrived in harmony with its environment for over a thousand years. Why has it endured? And how can we ensure its continuity for future generations?

We hope to create a space for everyone to ponder that question together, through our exhibition of furoshiki wrapping the treasures we wish to pass on to the future, and through dialogues with experts and youth from all over Kyoto Prefecture at the EXPO KYOTO Super SDGs Future Lab.

- 1 「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会
The Earth Hall of Fame KYOTO Management Council
宮井株式会社(京都織物卸商業組合 京都ふろしき会)
MIYAI Co., Ltd. [Kyoto Textile Wholesalers Association, Kyoto Furoshiki kai]
- 2 京都産業大学 鈴木康久研究室
Kyoto Sangyo University Prof. SUZUKI Michihisa's Lab
ふろしき研究会
Furoshiki Study Group
- 3 総合地球環境学研究所
Research Institute for Humanity and Nature
Sustai-N-able(SusN)プロジェクト 代表:林健太郎
Sustai-N-able [SusN] project Leader: Prof. HAYASHI Kentaro
- 4 株式会社リコー
Ricoh Company, Ltd.
- 5 三洋化成工業株式会社
Sanyo Chemical Industries, Ltd.
- 6 京北銘木生産協同組合
Keihoku Fine Wood Production Cooperative
京都市産業観光局農林振興室
Kyoto City Industry and Tourism Bureau, Agriculture and Forestry Office
- 7 大和リース株式会社 京都支店
Daiwa Lease Co., Ltd. Kyoto Branch
京組子製作協力:株式会社村山木工
Kyo Kumiko : MURAYAMA MOKKO Ltd.
- 8 京都里山SDGsラボ「ことす」プラ・スクール
Kyoto Satoyama SDGs Lab "Kotos", Pla-School
総合地球環境学研究所 浅利美鈴研究チーム
Research Institute for Humanity and Nature ASARI Misuzu's research team
- 9 京都府 亀岡市
Kameoka city, Kyoto prefecture
合同会社Pens and Needles
Pens and Needles
株式会社HOZUBAG
HOZUBAG
- 10 サンコール株式会社
SUNCALL CORPORATION
技術的助言 宮井株式会社(京都織物卸商業組合 京都ふろしき会)
Technical advices : MIYAI Co., Ltd.[Kyoto Textile Wholesalers Association, Kyoto Furoshiki kai]

1

京都議定書の地から世界へ、未来へ

展示品 京都議定書の採択を告げた木槌

1997年、気候変動対策に向けた世界の約束事「京都議定書」が採択されました。その際に打ち鳴らされた木槌（実物は京都国際会館にて常設展示）です。



ふろしき 生命誌絵巻ふろしき

京都議定書を記念し、地球環境保全への多大なる貢献者を「KYOTO地球環境の殿堂」として称えてきました。そのお一人、中村桂子さんの提唱する「生命誌絵巻」で、いのちの広がりを感じてください。



「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会
京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
京都府 脱炭素社会推進課内



宮井株式会社
（京都織物卸商業組合 京都ふろしき会）
京都市下京区室町通高辻下ル高辻町609

2

京都里山SDGsプラント「めぐる」

ふろしき・展示品 「資源循環」を、未来の当たり前に

京都市京北で展開されている「めぐる」(生ごみの資源循環)プロジェクトでは京都市内や地元で排出された生ごみが資源へと姿を変え、液体肥料として畑に還元され、収穫された野菜が再び市街地へ届けられています。里山と都市がつながる「資源循環」による持続可能な未来のかたちについて、このプロジェクトに参画する安田産業が担う生ごみの確保やバイオガスプラント運営の映像とともに伝えます。



コンセプト 生ごみは燃やさず、資源としてフル活用

日本では燃やされることが一般的な家庭や事業所の生ごみ。バイオガス化し、できた液肥を農業に活用し、農作物を、ごみの排出元にて消費することで、地域資源を最大限活用する…「しまつのこころ」が息づく京都市で、資源循環と都市・里山の連携、里山の活性化を目指し、関係者と取り組んでいます。



京都超SDGsコンソーシアム参画企業
安田産業株式会社統括管理本部
京都市伏見区南寝小屋町91



京都超SDGsコンソーシアム参画企業
京都市環境政策局循環型社会推進部
京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488

3

部品にタップ！命が宿る素材たちの声

展示品 プリンタに使われていた部品・素材

サトーでは、使用済みプリンタを分解し、部品ごとにリサイクルしています。展示している4つの部品にはNFC（近距離無線通信）タグが取り付けられており、スマホでタップすると…素材のキャラクターが登場！ぜひ、部品たちの声に耳を傾けてみてください。



ふろしき 世界につながるふろしき

サトーグローバルサイト（世界26拠点）をQRコードであしらい、“包む文化”とQRコードの“情報の結びつき”を表現しました。スマホでQRコードを読み取ると、世界拠点へ。大切なものを包みながら、情報も伝えるふろしきです。



京都超SDGsコンソーシアム参画企業

株式会社サトー

東京都港区芝浦3丁目1-1msbTamachi

田町ステーションタワーN

4

「食卓の団らん」を未来へ

展示品 いつの時代も「あたたかな食」に人は集まる

家型のオブジェの窓からは、戦後の電化や食の多様化、そして未来、時代ごとに家庭の食卓の風景を覗くことができます。風景は変わっても、食卓にのぼる食事のあたたかさとそれを囲む人々の笑顔はこれからも大切にしたい風景であり、環境です。未来の食卓はどんな風景でしょう？あなたが残したい食卓を想像しながら覗いてみてください。



ふろしき 「持続可能な食」への想いを未来へ繋げるふろしき

時代に合わせて食卓を彩ってきた家庭用品とその背景にある想いを表した言葉で構成しています。未来を表すデザインには「持続可能な食」をテーマに、“使い捨てない暮らしの象徴”としてのマイボトルと、“未来に残したいごはん文化の象徴”として炊飯ジャーを取り入れました。



京都超SDGsコンソーシアム参画企業
象印マホービン株式会社
大阪市北区天満一丁目20番5号



5

「トレーtoトレー」の世界

展示品 回収～リサイクル～再商品化

三段のお重に「洗浄・回収」「リサイクル」「再商品化」を詰めています。食品トレー等を同じようなトレーに水平リサイクルする「トレーtoトレー」の世界では、どのお重も欠かすことができません。未来へと続く循環型リサイクルの流れを一段一段、ご覧ください。

※ 水平リサイクルとは、使用済み製品を原料として再び同じ種類の製品を製造するリサイクルのことを言います。

コンセプト 35年、みんなで続けてきた4者一体による「エフピコ方式のリサイクル」

エフピコは製造したトレー・容器を、消費者・スーパーマーケット・問屋・エフピコの協力体制で自主的に回収し、使用済み発泡トレーを原料に戻し、再度食品トレー（エコトレー）に再生する循環型リサイクルを1990年から35年間継続して行っています。



京都超SDGsコンソーシアム参画企業
株式会社エフピコ
新宿区西新宿6-8-1 新宿オークタワー36F



エフピコ方式のリサイクル



【洗浄】

【回収】



【リサイクル】



【再商品化】

6

京都を語る地産地消のテーブル

展示品 対話を生み出す京都テーブル

京都府内産の木のテーブルが、みなさんとの対話を演出します。天板は、京北の北山天然出絞丸太を圧縮したもので、ユニークな文様が特徴です。その上には、精巧に京都府の地勢を知ることのできる天然木があしらわれています。



コンセプト 豊かな文化と自然環境を守る森林

平安遷都の折、御廬御料地(みそまごりょうち)として平安京の造営に木材を供給してきた「京都北山・京北の地」。悠久の時を越え、林業技術は脈々と受け継がれてきました。また森林は自然環境保全においても、重要な役割を果たしています。大切に使うことで京都の未来を守りましょう。



京北銘木生産協同組合
京都市右京区京北細野町瀧ノ向6-2



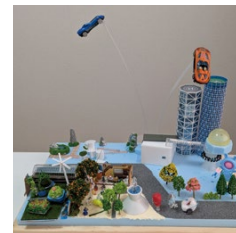
京都市産業観光局農林振興室
京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488

7

あなたはどんな未来を歩みますか？

展示品 笑顔があふれる未来の街づくり

京都を中心に生コンクリート事業を出発点とし、今では介護サービス事業まで・・・街そのものから笑顔まで、くらしのインフラ整備を通じて、持続可能で、心豊かな生活環境づくりに取り組みます。展示では、ご高齢者の笑顔や気持ちを未来につなぐため、心をこめて未来の街のジオラマを創りました。



ふろしき 「一輪の花」と「願い」

介護サービス事業で運営している高齢者施設のご利用者101人の手形を花びらに見立てました。それぞれの歩んできた人生が、共に助け合って一輪に。また、ご利用者40人に短冊に願いを書き記していただきました。多くの願いが重なり、美しい調和とカラフルな未来に。素敵な笑顔もデザインに取り入れています。



京都超SDGsコンソーシアム参画企業
株式会社トーカイホールディングス
京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町670
京都フクトクビル4F



京都超SDGsコンソーシアム参画企業
山田繊維株式会社/むす美
京都市中京区頭町18

8

生物多様性を守る未来へ

ふろしき 地球上から消えゆく生き物たち

ふろしきによって表現した地球。様々な原因で崩れつつある自然環境、出ていく動物たちは減少する生物を表しています。そして地球の上に鎮座するもの（それは人間である）はその様子に未だ気づかず… 私たちは今まさに京都の現場からも警鐘を鳴らしています。



展示品 オオサンショウウオが教えてくれること

一方で、例えばオオサンショウウオの交雑個体のように、特定の地域では外来種として個体数がどんどん増えて、その地域の本来の生態系を脅かしてしまう存在になってしまっている場合もあります。

さて、京都大学爬虫両棲類学研究室監修のオオサンショウウオのぬいぐるみ、これは在来種？外来種？それとも交雑種でしょうか？



いきもの倶楽部KONOMI



京都大学西川研究室
京都市左京区京都大学吉田南キャンパス

9

世界に誇れる環境先進都市 亀岡

コンセプト 「環境×芸術」で亀岡スタイルを発信

プラスチックごみゼロのまちを目指している亀岡市。芸術や遊びとのコラボで活動の輪を広げる仕掛けも満載です。

展示品 あゆまもカードゲーム

絶滅危惧種である国の天然記念物「アユモドキ」。“あゆまも(あゆもどきを守ろう!)カードゲーム”は、遊びを通してアユモドキを知り、考えることで環境課題をもっと身近に感じられたら・・・という思いから生まれました。

ふろしき HOZUBAG・FLAG FUROSHIKI

「HOZUBAG」は、亀岡市の「プラスチックごみゼロ宣言」の取り組みを代表するものの一つ。役目を終えたパラグライダーを、バッグへとアップサイクル。ふろしき「FLAG FUROSHIKI」も人気です。



京都府 亀岡市
亀岡市安町野々神8番地



合同会社Pens and Needles
京都市右京区嵯峨広沢南下馬野町1-1



株式会社HOZUBAG
亀岡市河原町3番地

10

竹炭の黒に秘められた技術と想い

展示品 命輝く未来のかぐや姫

精密製品の創造を続けてきた技術力を活かし、京都府宮津市の『竹害』解決のため、竹炭「京かぐや炭®」をエコに製造。このフィギュアは、京かぐや炭®を用いた生分解性樹脂やヴィーガンレザーで制作しました。美しさ・強さを秘めた未来のかぐや姫をイメージしています。

竹害：竹は成長力が強いので、竹林は管理しないと、どんどん広がります。人間が管理をしないことによって、生物多様性や森林保水力の低下、それによる土砂災害・崩壊などのリスクが、全国的に問題となっています。



ふろしき 「黒」を演出する竹炭ふろしき

古来のニカワを使った墨汁染めの技術を再現した鼠色から、現代技術による漆黒に近い黒色まで、京かぐや炭®を用いて数点制作。伝統、進化そして未来への伝承の重要性を訴えています。



サンコール株式会社
京都市右京区梅津西浦町14番地



技術的助言 宮井株式会社
(京都織物卸商業組合 京都ふろしき会)
京都市下京区室町通高辻下ル高辻町609

京瓦「キモノタイル」に覆われた 空間デザインと映像・音楽によるノンバーバル表現

オリジナルの京瓦「キモノタイル」によって
質感を統一したミニマルかつ静謐な空間を通じて、
来場者がじっくりと京都の未来と過去に
向き合えるような体験を創出します。
さらに、そこに加わるノンバーバルな映像と音響は、
空間と一体となりながらその多面的な魅力を物語ります。



映像紹介



枯山水の庭

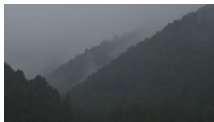
撮影地：東福寺 本坊庭園 八相の庭 南庭
(京都市東山区)

協力者：大本山 東福寺



沢水

撮影地：宮津市



雨の降る山

撮影地：南丹市



バイオプラント

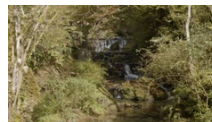
撮影地：京都里山SDGsプラント めぐる
(京都市右京区)

協力者：京都里山SDGsプラント めぐる



琴滝

撮影地：船井郡京丹波町



貴船の川

撮影地：京都市左京区



亀岡市のゴミ袋

撮影地：スタジオ



液肥

撮影地：京都里山SDGsプラント めぐる
(京都市右京区)

協力者：京都里山SDGsプラント めぐる

映像紹介



上賀茂神社 ならの小川

撮影地：賀茂別雷神社(上賀茂神社)
(京都市北区)

協力者：賀茂別雷神社(上賀茂神社)



稲

撮影地：八幡市



炊き立てのごはん

撮影地：スタジオ



竹林

撮影地：宮津市



竹炭

撮影地：スタジオ



縄ない

撮影地：南丹市美山町(南丹市)

協力者：一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会



風呂敷

撮影地：スタジオ

協力者：山田繊維株式会社



未利用間伐材を活用したベンチ制作風景

撮影地：エースジャパン株式会社(相楽郡精華町)

協力者：エースジャパン株式会社

映像紹介



木質パレット

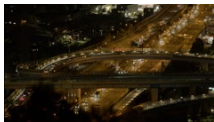
撮影地：エースジャパン株式会社
(相楽郡精華町)

協力者：エースジャパン株式会社



宇治川

撮影地：三川合流地点付近(八幡市)



交差する高速道路

撮影地：大山崎ジャンクション
(乙訓郡大山崎町)

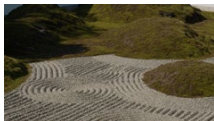


水運の絵図

淀川兩岸一覽上り船之部下

協力者：武庫川女子大学附属図書館所蔵

(「淀川兩岸一覽上り船之部下 1863(文久3)年」)



枯山水の庭

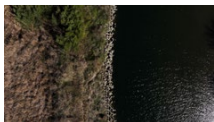
撮影地：東福寺 本坊庭園 八相の庭 南庭
(京都市東山区)

協力者：大本山 東福寺



三つの川が会う場所

撮影地：三川合流(八幡市)



桂川

撮影地：三川合流地点付近(八幡市)

じゅんおんはいけい

巡音拝景

京都府の今の音と、文献などに記述された音をあつめ、
そこに新たな音を配置(Composition=作曲)して制作する。

1996年に環境省(当時環境庁)は「全国各地で人々が地域のシンボルとして大切にし、将来に残していきたいと願っている音の聞こえる環境(音風景)を広く公募し、音環境を保全する上で特に意義があると認められるもの」として「残したい“日本の音風景100選”」を選定した。それから約30年が経ち、改めて京都府の音を取り上げる。温暖化が加速し、四季が失われつつある現代において山や森林など木々は大変重要で貴重なものである。京都府には豊かな自然があり、美しい音が存在している。自然がこれからも失われないことを祈りながらフィールドレコーディングをした。前述の「音風景100選」で取り上げられたものに加え、新録している。

さらに文学の中にも多くの音の記述がある。録音技術が生まれる以前には古来から人々はことばを使って音を集めた。こういった音を集めることもフィールドレコーディングである。

フィールドレコーディングリスト

Part-1 るり溪(南丹市) 船着場(伊根町) 舞鶴港(舞鶴市) 宮津湾(宮津市) 石清水八幡宮(八幡市)

Part-2 京都御所玉砂利(京都市) 清水寺(京都市) 鹿(京都市) 大江山(福知山市) ちりめん街道 天満神社(与謝野町)

Part-3 琴引浜(京丹後市) 琴滝(京丹波町) 宇治川(宇治市) 真福寺水琴窟(亀岡市) 妙心寺(退蔵院) 水琴窟(京都市)

Part-4 綾部大橋由良川(綾部市) 美濃山竹林(八幡市) 興聖寺(宇治市) 古世親水公園(亀岡市) 詩仙堂鹿おどし(京都市)

御香宮神社(京都市) 雷雨(京都市)

記述されたものからのフィールドレコーディングリスト

大原『平家物語』 鐘の音、鹿の音、虫の音

野宮『源氏物語』 虫の音、松風の音、雅楽の楽器の音

宇治『万葉集』 宇治川にして作る歌二首 1699-1700 雁の鳴き声、川の音

法成寺『栄花物語』 卷第十七「おむがく」 雅楽の演奏音

丹後『丹後国風土記』 逸文 嘆く声、歌

福知山『大江山絵詞』 雷、田楽

石清水八幡宮 世阿弥 能『弓八幡』、『放生川』 不思議な音楽、夜神楽の音

法勝寺『弁内侍日記』 後戸猿楽、鈴の音

谷崎潤一郎 潺湲亭「夢の浮橋」 添水(しおどし)の音

琴弾浜 木内石亭『雲根志』 海辺の砂浜の音

『蜻蛉日記』 車の音

『洛陽田楽記』 永長の大田楽

作・編曲:原 摩利彦

ギター:Polar M

フィールドレコーディング協力:村中真澄

リサーチ協力:原 瑠璃彦

音響デザイン:中原楽(KARABINER inc.)

株式会社 大城音響事務所

制作:MH Studio Inc. / TSUYURI

空間デザイン協力	Space design cooperation
Sandwich	Sandwich
京瓦タイル「キモノタイル」製作協力	Kyoto tile "Kimono tile" production cooperation
株式会社京瓦 浅田製瓦工場	ASADA KAWARA FACTORY
テーマ映像制作	Theme video production
株式会社 青空	AOZORA,LTD
テーマ音楽制作	Theme music production
原 摩利彦	Marihiko Hara

大阪・関西万博きょうと推進委員会